

《減点対象》

- ・セッティングの際に、テーブルを消毒していない
- ・事前審査までに必ずカラージェルをすべて攪拌すること(カラーEXライナーシリーズ以外)
- ・事前審査でジェルの蓋がちゃんと閉まっていない
- ・用具・溶剤が衛生的に配置されていない(トレーに収納されていない、直置きしている・蓋が空いているなど)
※ただしライト・水(水筒等)は直置き可
- ・手指や用具の消毒が不適切(用具を落とした際も消毒後に使用すること)
- ・事前審査時点で試験中にファイリング出来ないほど爪の形を整えている(試験中にファイリングが出来ていない)
- ・事前審査時点で明らかにサンディングされている
- ・リペアしているところがナチュラルネイルの色や形と合っていない(リペアは2本まで可)
- ・ナチュラルネイルのファイリングでプリジェルエメリーボード以外のものを使っている
- ・モデルの手指へダメージを与えている
- ・指定商品が足りない(他社商品でセッティングした場合は失格)
- ・基本的な工程やブラシワークをテキスト通りに行っていない
- ・ジェルの蓋を長時間開けたままで使用している
- ・ダストのついたワークシートでジェルを塗布している(ワークシートを交換していない)
- ・油分除去はプレップコットンを使用し一指一面以上使用していない
- ・実技試験で施術する指すべてにメタルプッシャーを使用していない
- ・CCキューティクルリムーバーを正しく使用していない場合
※水で洗い流しているか、ステンレスプッシャーに水を付けて押し上げているか、ブラシダウンを裏表行っているか
- ・指定のカラーを使用できていない(カラージェルは必ず2度塗り以上で塗布すること)
- ・エッジのカラーが塗れていない、または削れている
- ・ジェルグラデーションのイエローラインが透けている
- ・Cカーブが20~30%で厚みが均等になっていない
- ・ピンチのタイミングが正しくない
- ・未硬化ジェルの拭き取りにコットンを使用し一指一面以上使用していない
- ・私語が多かったり、マナーが悪い
- ・試験に必要なないものがセッティングされている

《失格対象》

- ・遅刻
- ・早退
- ・受験者同士の相モデル
- ・溶剤類・ジェルの詰め替え
- ・用具や溶剤の不備(ライトが点かない、壊れているなど)
- ・タイムオーバー
- ・指定商品についての他社商品の持ち込み
- ・持ち込み禁止商品を持ち込んだり使用している(キャンジェル等)
- ・出血を伴う損傷
- ・ウェットステリライザーの不使用・不備
- ・手指間違い
- ・事前審査や実技試験終了(終了のコール)後にモデルの手に触れたり、手を加える行為
- ・カンニングとみなされる行為
- ・ネイルアートの図案などを持ち込んだ場合(受験者自身の爪などに試験の課題と同じアートを施している場合を含む)
- ・工程手順の助けとなるラベリング等をした場合
- ・モデルが実技試験中に受験者にアドバイスや手助けを行った場合
- ・私語が著しく多い場合やマナーが著しく悪い場合

以下トップエデュケーター試験の場合は 《失格対象》 となります

- ・基本的なブラシワークがテキストに沿っていない
- ・カラージェルを2度塗り以上で使用していない
- ・長さ出し後、サンディングを行った場合にベースジェルを塗布していない(トップで仕上げる場合は不要)